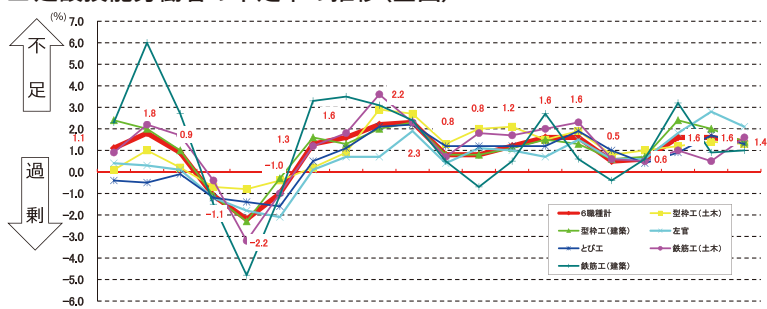


人手不足が進むなか、DXの推進を！

建設技能労働者の推移と今後の見込み

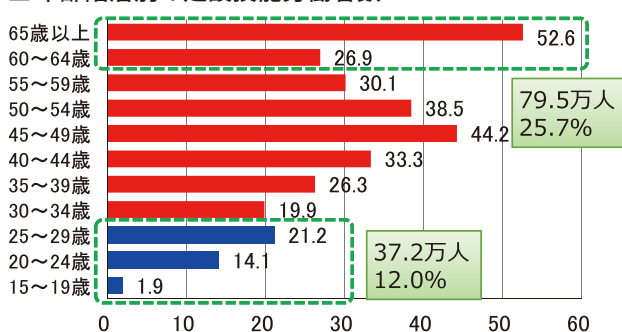
建設業界では2011年以降、慢性的に建設技能労働者の人手不足が続いています。また、建設技能労働者の高齢化も顕著であり、全体の約25%を占める60歳以上の高齢者は10年以内での大量離職が見込まれており、さらに人手不足に拍車をかける可能性が高い状況です。

建設技能労働者の不足率の推移(全国)



出典：「建設労働をめぐる情勢について」(厚生労働省 令和7年10月15日作成)
(<https://www.mhlw.go.jp/content/11600000/001592320.pdf>)

年齢階層別の建設技能労働者数



出典：「建築BIMの意義と取組状況について」(国土交通省 令和5年12月作成)
(<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/content/001716005.pdf>)

建設業界の課題と解決策について

人手不足、長時間労働や人材育成の不足など、建築業界には様々な課題があります。これらの課題解決には働き方の見直しや、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進が急務となっています。特に、DXの推進は、建設業界の人手不足解消や技術の継承のために重要だとされています。その中の一つとして、BIMの活用が推奨されています。



設備設計の効率化について

三菱電機(空調・換気・照明) BIMソリューション

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/ldg/ja/air/guide/solution/bim/transformation.html>